

## 第1章 これまでのバイオ産業成長戦略

北海道経済産業局では、平成13年度から、「情報産業」と「バイオ産業」のクラスター形成を戦略的に推進し、世界に通用する企業群を創出するプロジェクト『北海道スーパー・クラスター振興戦略（第1期）』を展開してきた。

バイオ分野では、道内のバイオ関連企業で構成する「北海道バイオ産業クラスター・フォーラム」をはじめとする各種ネットワークを形成するとともに、関係機関との連携により、北大北キャンパスをはじめとする研究開発拠点の整備・充実、先進的技術開発プロジェクトへの支援などを集中的に実施してきた。

平成16年度から18年度までは、第2期スーパー・クラスター振興戦略として、全国および海外のクラスター推進機関との連携によるビジネスマッチングの促進、クラスターとしての知名度向上など、目に見える成果事例の創出を推進した。

さらに、平成19年度から22年度までの4年間で取り組む産業クラスター計画として、「北海道バイオ産業成長戦略」を展開。「健康・医療」分野を重点とし、バイオ産業と農林水産業・食品産業など特色ある地域産業との好循環創出を目指した取り組み等を推進してきた。

- 今後の発展が見込まれ、道内産業の競争力強化に大きく寄与するバイオ産業クラスター形成を図る。
- 動植物資源が豊富な北海道の特性や、数多く立地する大学・研究機関のシーズを活用し、世界に通用する企業群を創出する。

### ●フェーズⅠ：北海道スーパー・クラスター振興戦略（平成13～15年度）

～世界に通用する企業群を輩出するスーパー・クラスターの形成促進～

#### 基盤構築

ビジネス・ネットワークの形成、研究開発拠点の整備、インキュベート機能・ベンチャーファンドの充実等

### ●フェーズⅡ：北海道スーパー・クラスター振興戦略（平成16～18年度）

～目に見える成功事例の創出～

#### 事業展開

具体的な成功事例の創出を目指し、国内外他地域とのビジネス連携、ビジネスマッチングを支援

### ●フェーズⅢ：北海道バイオ産業成長戦略（平成19～22年度）

～バイオ産業と農林水・食品産業との連携による相乗効果創出～

#### 裾野拡大

北海道経済を牽引する産業としての裾野拡大を目指し、農林水産・食品等の地域産業とのコラボレーションによる地域産業の競争力強化と製品付加価値の向上への貢献等